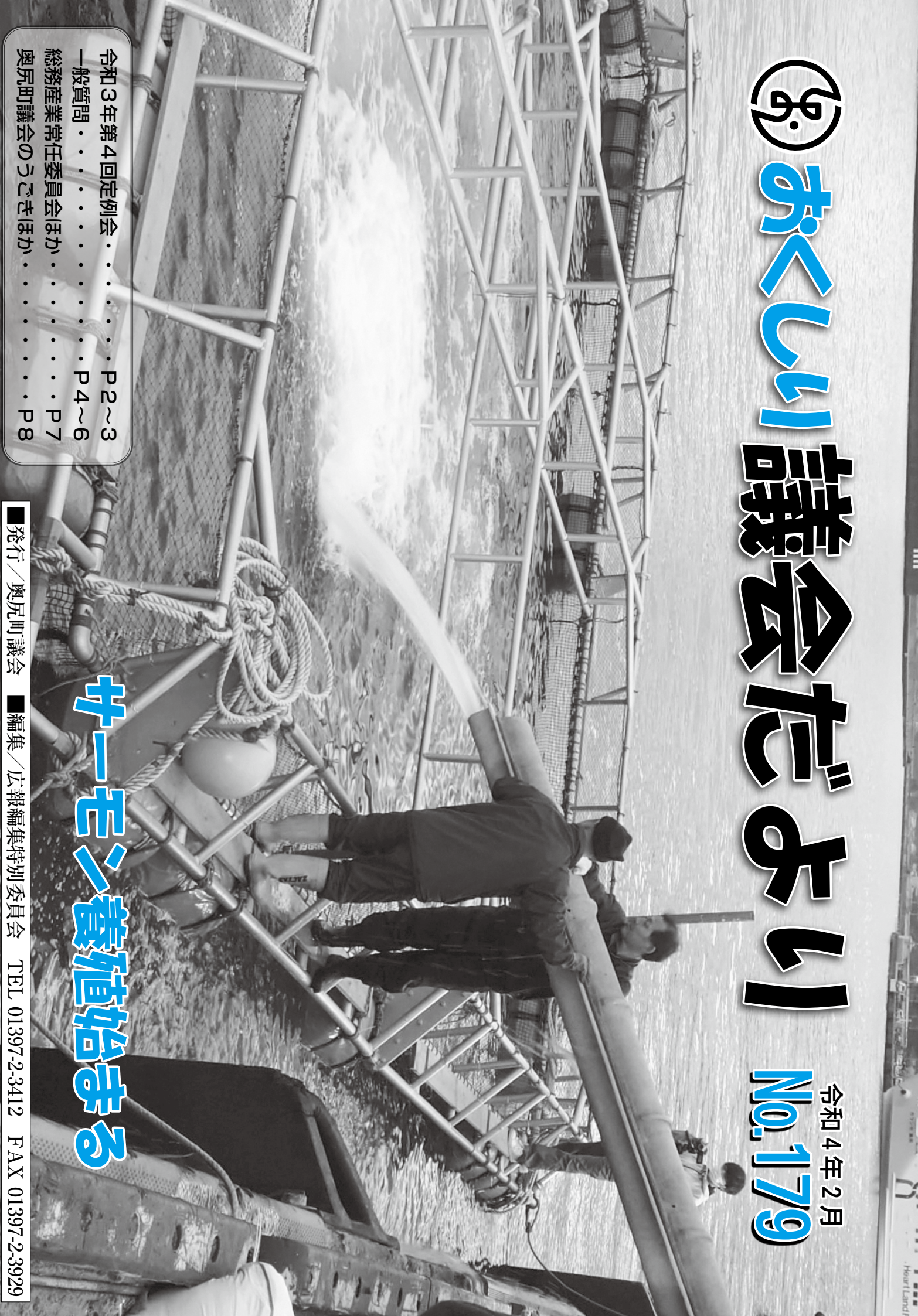




おくい議会だより

令和4年2月
No.179



令和3年第4回定例会 P2~3
一般質問 P4~6
総務産業常任委員会ほか P7
奥尻町議会のうごきほか P8

サーモン養殖始まる

■発行 / 奥尻町議会 ■編集 / 広報編集特別委員会 TEL 01397-2-3412 FAX 01397-2-3929

第4回奥尻町議会定例会

令和3年12月7日開会された「第4回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

補正予算 (一般会計)

●令和3年度奥尻町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額にそ



れぞれ2106万5千円を追加し、歳入歳出予算総額を43億3626万円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

<p>消防費 △3017万3千円</p> <p>土木費</p> <p>商工費 131万3千円 11万3千円</p> <p>農林水産業費</p> <p>衛生費 4297万3千円</p> <p>民生費 1939万6千円</p> <p>総務費 △213万3千円</p> <p>議会費 △5万3千円</p> <p>町債 △3080万円</p> <p>諸収入 44万7千円</p> <p>繰入金 △1億3171万8千円</p> <p>繰越金 △6500万円</p> <p>国庫支出金 1311万4千円</p> <p>道支出金 251万円</p> <p>寄付金 150万円</p> <p>使用料及び手数料 △104万円</p> <p>地方交付税 1億7534万円</p> <p>助成交付金 △178万8千円</p> <p>国有提供施設等所在市町村</p>	<p>教育費 △1016万5千円</p> <p>公債費 △219万円 2千円</p> <p>諸支出金 187万6千円</p> <p>●令和3年度奥尻町一般会計補正予算(第6号)</p> <p>歳入歳出予算の総額にそれぞれ1715万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を43億5341万6千円としました。</p> <p>補正内容及び補正額は次のとおりです。</p> <p>〔歳入〕</p> <p>国庫支出金 1685万円</p> <p>繰入金 30万6千円</p> <p>〔歳出〕</p> <p>総務費 30万6千円</p> <p>民生費 1685万円</p>
---	---

補正予算 (特別会計)

●令和3年度奥尻町バス交通事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ53万1千円を減額し、歳入歳出予算総額を6760万5千円としました。

●令和3年度奥尻町自動車整備工場事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ413万円を追加し、歳入歳出予算総額を8374万5千円としました。

●令和3年度奥尻町あわび種育苗センター事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額からそれぞれ169万6千円を減額し、歳入歳出予算総額を4144万5千円としました。

●令和3年度奥尻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額からそれぞれ92万8千円を減額し、歳入歳出予算総額を3億6059万1千円としました。

●令和3年度奥尻町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額からそれぞれ37万4千円を減額し、歳入歳出予算総額を2億7513万5千円としました。

●令和3年度奥尻町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ2008万5千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億982万3千円としました。

●令和3年度奥尻町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ37万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億695万2千円としました。

●令和3年度奥尻町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算の総額にそ

れぞれ98万7千円を追加し、歳入歳出予算総額を3677万6千円としました。

●令和3年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)
収益的収入に1626万1千円を追加し、総額を7億1383万3千円に、収益的支出に484万2千円を追加し、総額を8億891万2千円に、資本的収入に768万3千円を追加し、総額を3491万円の資本的支出に856万7千円を追加し、総額を3769万9千円としました。

条例

●奥尻町国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令等の一部を改正する政令により、産科医療保障制度が見直されること等を踏まえ、出産育児一時金等の支給額を見

直すため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、国民健康保険制度において子どもの均等割保険税を軽減するため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町医療職員奨学資金貸付条例の一部を改正する条例

奨学資金の返済債務の免除規定の精査及び就業年限の短縮を図り、広く奥尻町医療職員の人材確保を図るため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町国民健康保険歯科診療所条例を廃止する条例

平成30年9月から休止としていた奥尻町国民健康保険青苗歯科診療所について、歯科医師の確保が出来ないこと、並びに施設の老朽化に伴い再開が困難と判断し、本条例を制定しました。

その他

●財産の取得についての議決の一部変更

総合行政システムの自治体クラウド化に伴う機器入替のうち、プリンターについて、業者の部品調達が困難な状況となったことにより、今回取得分から除くことに伴う変更が必要となるため、先に議決を受けた財産取得の一部変更について議決しました。

意見書を提出しました

- ◎離島振興法の改正・延長を求める意見書
- ◎コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書
- ◎地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書



青坂 賢二 議員

病院受診時での紹介状の取り扱い

質問

大手病院への受診時に紹介状がなければ、追加負担が必要となりますが、患者が直接医師に依頼するか、また、他の医療機関の紹介状持参による国保病院での受診は可能か、さらに紹介状は容易に入手できるものですか。

医師が必要な検査の上、判断し発行

町長答弁

特定機能病院及び一般病床数200床以上の医療機関等では紹介状がなければ初診時に2千円程度の負担増が見込まれるので紹介状の持参での受診になります。紹介状の発行は主治医による専門医等へ紹介するケースと患者の依頼により発行する場合があります。他の医療機関が発行する紹介状による国保病院での受診には全く問題はありません。

マイナンバーカード発行のメリット周知を

質問

マイナンバーカードの発行を申請しながら受け取りに行かないケースがあり、受領による効果について住民に説明する必要があるのではないのでしょうか。また、奥尻町における普及率の状態をお聞きます。

他の自治体の内容参考に周知を行う

町長答弁

奥尻町における普及率は35・9%で、カードの未受領は25名です。住民への周知については他の自治体の内容も参考にしながら広報おくしりや町のホームページで周知を行います。

ゴミ焼却施設の今後の方向性は

質問

ゴミ焼却施設は、平成14年10月に稼働しましたが、毎年6千万円ほど部品交換など修繕により焼却炉の使用期間延長を図っています。数年後には焼却炉交換など大きな改修が予想されることから次の点について質問します。



麓 敏也 議員

廃棄物行政の在り方検討する

町長答弁

1. 国から交付税算出項目に組みまれていますか。その場合の金額は。
2. 人口減少でゴミの搬出量も減少が予想される中、島外搬出を含めた南部松山衛生処理組合とコンタクトをとったことはありますか。
3. 一般ゴミのほか資源ゴミ、リサイクル家電など環境センターに集約する考えはありますか。
4. 近い将来、大きな予算を伴う改修が想定されるので、担当課だけでなく議会とも情報収集を図り、勉強会をすることは考えていますか。

1. 焼却施設単体での積算はできないため、ごみ処理施設費全体として、



2025万5千円の交付税算入となります。

2. 非公式ですが相談したことがあり、平成30年3月での回答内容は、当時の実績に基づいた分担金は概算額で約3500万円、このほか運搬経費は奥尻町の負担となり、ゴミ分別の変更や産業廃棄物の取扱いなどについて回答がありました。

3. 業務の効率性を考慮すると集約が望ましいと考えます。
4. 議員はじめ町内会長や事業者団体等と議論を深め、本町に適した廃棄物行政の在り方を検討し、委員会等で随時情報提供して参りたいと考えます。

サーモン養殖事業の今後の展望は

質問

サーモン養殖事業が先ごろ開始されましたが、本町漁業が厳しい状況の中、期待を込めて事業の今後について質問します。

1. サーモンの出荷サイズと販路はどのようにされますか。

2. 来年度、補助制度も含め自主財源を投資して施設の拡大を図っていくのでしょうか。

また、提携してくれる加工工業などの企業の見通しはありますか。

自主財源・投資により施設を拡大

町長答弁

1. 出荷サイズは平均3kgを目指しており、今年度の販売先は群馬県のスー

パーが全量購入予定となっています。

2. 来年度は補助金の活用や漁業振興のために自主財源で施設の拡大を行ってきたいと考えています。

また、前出のスーパーが来年度以降に施設への投資を考えていただいております、提携してくれる加工工業・企業の見通しについても、連携していく予定であります。

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴しませんか

手続きは簡単 受付票に住所、氏名、年齢を記入だけです。

☆次回定例会は3月中旬の予定です☆

制野 征男 議員



移住に対し積極的な対策を

質問

新型コロナウイルス感染症後の観光振興策と急激な人口減少対策にとつて、喫緊の課題の一つとして移住と短期移住に対する政策を提起してきましたが、具体的な準備が進められているとは言えない状況から改めて提起するものです。

民間の空き家ははじめ様々な住宅等、多少の手直しで利用可能な住宅の把握を進めるべきではありませんか。また、移住への問い合わせに対して、旅費等を町で負担するなど、積極的な対応や現地を見せるという対策の考えを問います。

空き家の掘り起しや他の地域の事例研究

町長答弁

民間の空き家調査を行ったところですが、いわゆる「利用されている不在空き家」が多く、帰省などで利用されているのが見受けられます。

真に空き家となっている物件でも健全なものであればすぐに入居に活用されているようですが、何らかの不具合があるものや相続な

どの制約で活用できない物件もあると聞き及んでおります。

また、職員住宅や町営住宅についても現在不足気味であり、多少の手直しで済む住宅については修繕を行って町外からの就職者の入居に充てている状況にあります。

いずれにしても、町内全体的には住宅が不足気味であることから引き続き空き家に関する情報を収集するとともに、空き家バンクの周知により流動可能な空き家の掘り起こしを図っていきたいと思います。

さらに、空き家となつている他官庁などの住宅の購入についても検討してまいりたいと思います。

移住先を「奥尻町に」と真剣に検討していただくことは非常にありがたく、また、実際に訪れて現地を確認していただくことは移住に繋げるにはとても大事な

ものだと思います。

「一定期間の滞在費支援」は移住検討者と一般の旅行者などとの区分け、見分けが必要であり、他の地域での事例も研究し、検討していきたいと考えております。

檜山広域行政組合の繰越額返還を

質問

檜山広域行政組合の構成員の自治体において組合本部への負担金が課せられていますが、毎年のように繰越額が発生しています。

繰越額は構成員の自治体に返還すべきだと理解するものですが、繰越額発生に対する理事会、参与会議において協議した経緯と構成員の自治体に返還すべきとの理解に対する考えを問います。

また、返還以外の使途があるのでしょうか。

使途が明確であれば返還は求めない

町長答弁

過去に参加会議において繰越額として報告された際、返還も検討すべきではないかとの意見も出ております。

本件について檜山広域行政組合に確認したところ、本部で保持している剰余金は、一時的な支出及び突発的な災害対応としているものであり、将来の基金化を見据え、現在検討中であるということでもあります。

町としても使途がある程度明確である現況において、返還については求めないつもりであります。



町営住宅建設の要望書に対する見解は

質問

道路拡張に伴い、移転を余儀なくされた関係町民から6月に提出された町営住宅建設の要望書に対する町の見解を問います。

町営住宅建設に対する資金の提供がされた場合の対応や、独自の住宅建設の場合、谷地地区の防衛省の土地の斡旋などの協力は可能でしょうか。

状況把握を含め回答は行っていない

町長答弁

6月に対象地区住民代表から要望書の提出を受けましたが、北海道が実施する住民説明会等の状況を把握するという部分も含め、要望に対する回答は行っておりません。

町営住宅の入居者は一般公募が原則であり、資金の提供を理由に優先入居させることはできません。

防衛省の土地は、財務局に所管変更する見込みとなっておりましたが、防衛省の計画変更もあり現在はまだ町が斡旋について協力できる状況とはなっていません。

総務産業 常任委員会

10月20日と11月19日に開
会された「総務産業常任委
員会」の概要についてお知
らせします。

10月20日

国保病院

7月に赴任した病院長が
10月をもって退職すると報
告がありました。

退職の主な理由は、手術
をする機会が少ない、との
ことでした。

また、休診を避けるため、
協力関係にある札幌市の病
院に要請を行うと報告あり
ました。

委員から雇用期間内での
退職した場合の違約金につ
いて検討すべきではないか
との意見も出されました。

税務国保課

◎青苗歯科診療所の廃止に
ついて

当歯科診療所は、平成30
年9月から休止していたが、
歯科医師の確保が困難なこ
とや施設の老朽化により、
今年度をもって閉鎖をした
いと報告があり、委員会は
「やむを得ない」として閉
鎖を了承しました。

委員から閉鎖後の対応に
ついての問いに、国保病院
の歯科部門に勤務する医師
の採用か派遣を検討、バス
料金の無料化、時間外診療
について検討課題とする、
など回答がありました。

◎奥尻町公売会結果報告に
ついて

保健福祉課

特定健康診査・特定保健

指導について、奥尻町での
実態や取組状況の報告があ
りました。

また、3回目となるワク
チン接種は、新年度になる
と報告がされました。

11月19日

教育委員会

教育委員会に関する事務
の管理及び執行の状況につ
いて報告がありました。

委員から奨学金滞納額が
前年度より増えていること
から、徴収方法などの回答
を求めました。

また、保証人と連帯保証
人との法的責任の範囲を明
示して償還の事務を取るこ
とを指摘しました。

さらに、教育委員会の奨
学資金貸付制度において、
島内に就職した場合の免除
制度を早急に設置すべきで
あるとの提言がありました。

地域政策課

総合葬斎場の老朽劣化が
著しくなっており、その対
応について報告がありまし
た。

新設の場合6億6千万
円、応急的な処置では45
00万円、4～5年程度使
用可能との説明がありまし
た。

また、補助制度がないた
め、有人国境離島制度の適
用が可能か要請活動が必要
になるとのことでした。

委員会は財源の配慮から
応急処置で対応することを
承認しました。

国保病院

病院長の急な退職による
医師確保について医師派遣
で対応するとの報告がされ
ました。

医師派遣については先に
要請を依頼した札幌市と函
館市の病院が対応し、人材

派遣会社からも非常勤医師
1名を確保したとの報告で
した。

なお、10月の委員会で見
見があった、雇用期間内の
退職については、労働基準
法第16条の規定から違約金
を定め損害賠償を予定する
契約はできない、とされて
いることの報告もありまし
た。

議会運営委員会

(12月2日)

12月7日に開会する第4
回定例会の議事運営につい
て審議しました。

同委員会は、会期につい
ては、1日間とし、各団体
から要請された意見書を3
件提案することなどを決め
ました。



総務大臣表彰

このたび、町議会議長を12年以上務め、地方自治の発展に功労があったとして、麓敏也議員に本年度の総務大臣表彰が送られ、本会議前に議場において伝達式を行いました。

麓議員は、平成21年1月から令和3年4月まで議長を務めました。

奥尻町議会のうごき

10 月

- 12日～14日 フェリー航路に関する要望（札幌市）…議長出席
- 20日 総務産業常任委員会
- 28日～30日 クラーク病院・西堀病院医師確保協力要請（札幌市・函館市）…議長出席

11 月

- 8日～9日 臨時議長会議（江差町）…議長出席
- 19日 総務産業常任委員会
- 23日～26日 防衛省及び関係省庁、道内選出議員等への要望活動（東京都）…議長・議会運営委員長出席

12 月

- 2日 議会運営委員会
- 7日 第4回奥尻町議会定例会
全員協議会
広報編集特別委員会
- 16日～19日 浮体式洋上風力発電に係る報告会（東京都）…議長出席

お 願 い

議長宛の文書や案内状などは、議長の公務日程上の調整をする必要がありますので、議長の私宅に送付しないで、直接、議会事務局に差出人等を明記のうえ、送付してください。なお、期日、期限等があるものについては、早めをお願いします。

◇送付先 奥尻町字奥尻806番地
奥尻町議会議長 宛